

# 木造初のツーバイフォー耐火建築

## 新日鐵八幡記念病院 託児所の工事に着手

辰巳住研(株)(北九州市八幡西区幸神4-7-1、篠塚修社長)は、このほど新日鐵八幡記念病院託児所の新築工事に着手した。建物

新日鐵八幡記念病院託児

所の場所は、北九州市八幡東区春の町1丁目で、都市計画内、市街化区域、防火地域。用途地域が商業地域、建ぺい率80%、容積率400%。

辰巳住研(株)が施工

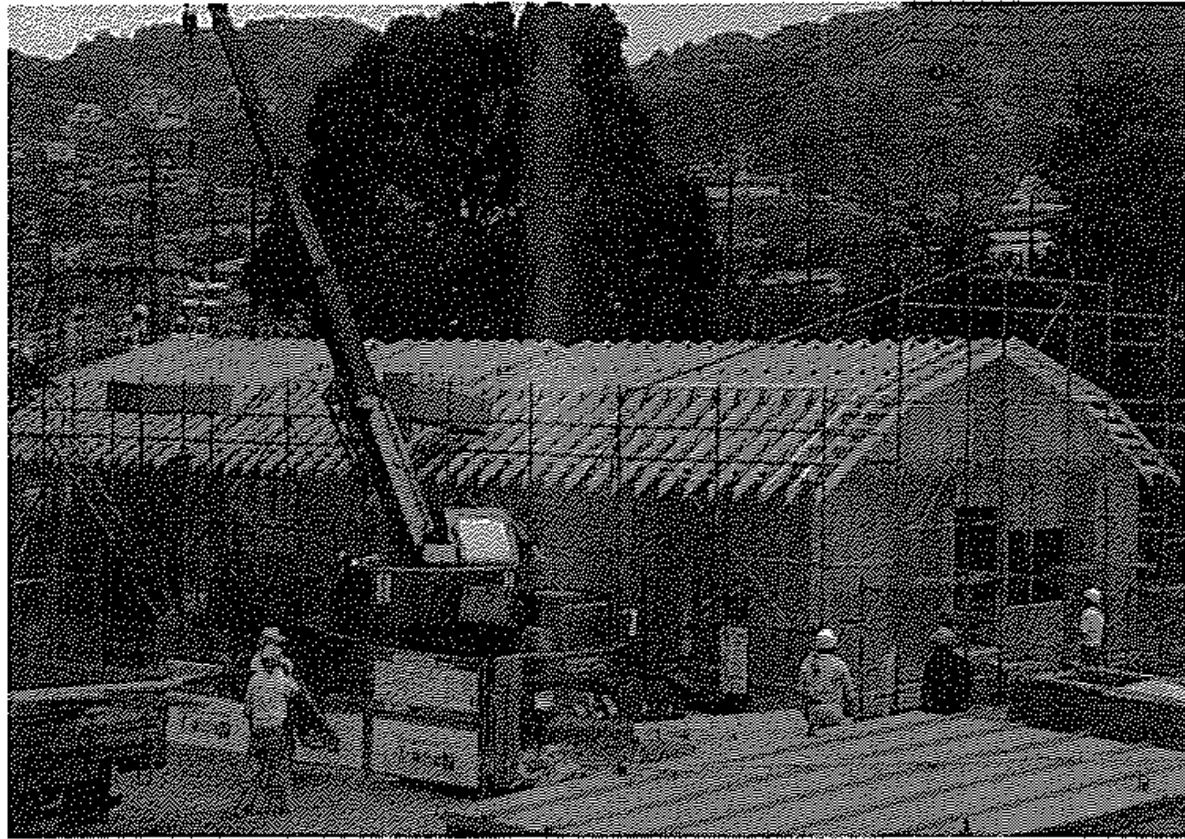
### 11月に完成

〃 〃 〃 〃 〃

託児所はポーチ、玄関、ホール、廊下、保育室A(10人)、保育室B(10人)、保育室C(5人)、安静室、事務室、厨房、トイレ、幼児用シャワーパン、物入、棚、倉庫、ウッドデッキなどとなっている。

は、928平方メートル(280坪)の敷地に、延床面積が179平方メートル(54坪)の、木造ツーバイフォー工法による耐火建築の平家建て。完成は11月の予定。

木造初のツーバイフォー耐火建築は、「2004年に(株)日本ツーバイフォー建築協会とカナダ林産業審議会が、耐火構造認定を取得したことによって実現できた」もの。特長として「柔軟性や耐震性の高い工法」といわれる。



建設が進む新日鐵八幡記念病院託児所Ⅱ北九州市八幡東区春の町